



ケガ防止！！ エコにも貢献！！

アンブレラドライヤー

TEAM 雨の日も快適に過ごし隊



動機・目的

雨の日の商業施設では傘についた水滴によって床が濡れ、滑りやすくなる。商業施設の床は一般的にタイルのため子供が転倒したら大変危険である。そのため、入口に傘入れスタンド(右図)が多く設置されているが、装着が面倒であり、使用後の袋はプラスチックごみとなるため地球環境に悪影響である。そこで私たちはヘアドライヤーからヒントを得て、利用者にも環境にも優しい傘乾燥装置の発案・開発を行った。



<http://www.nigiwai-dougu.com/ec/9601343.html>

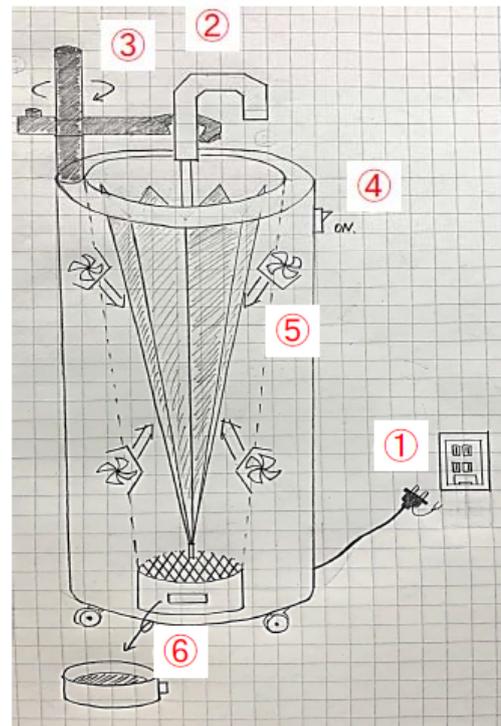
使用方法

- ① 電源に接続する
- ② 濡れた傘を乾燥装置に入れる
- ③ 傘の取手をアームで固定
- ④ スイッチON
- ⑤ 装置に内蔵されている温風送風機が傘に付着した水分を除去
- ⑥ 液溜めに溜まった水は定期的に排水する

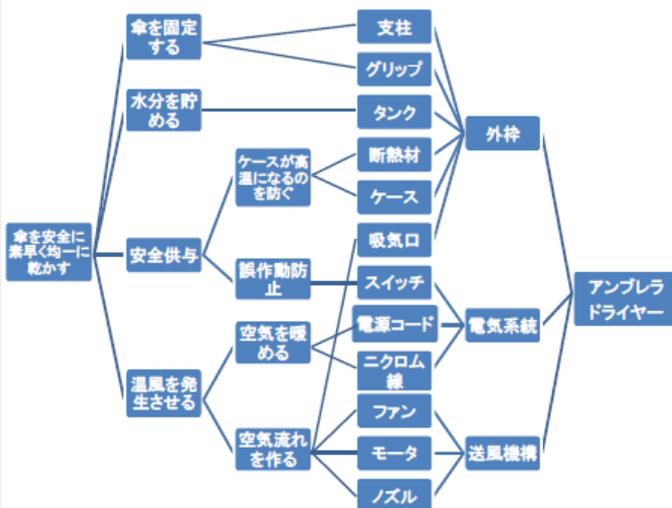
ポイント

- ・ 上向きの送風機も備わっているため、折り畳み傘にも対応
- ・ 様々な角度から送風することで全体的に乾燥できる。

イラスト



思考展開図



結論

今回考案した傘乾燥装置は可動式のグリップを用いて傘の柄の部分固定することにより、様々なサイズの傘及び折り畳み傘にも対応することが出来る。また、様々な角度から送風することで、均一かつ素早く乾燥することが可能であると考えられる。しかし、実際には濡れている傘は生地同士がぴったりと張り付いているため、どのくらいの風速及び角度で送風すれば生地がばらけて、効率よく乾燥することが出来るのかを検証する必要があると考えられる。